

H30 年度中部支部総会開催報告

中部支部では、平成 30 年 6 月 16 日に支部総会及び懇親会を愛知県・刈谷市の D スクエア (株)デンソー様の福利厚生施設)で開催いたしました。

今回の総会参加者は、金属 27 名、機械 14 名、電気 6 名他、総勢 60 名弱でした。

午前 11 時、定刻通り西門幹事長の司会により始まりました。

本田 学 中部支部長 (S44 生産機械) により以下のような挨拶が行われました。

『皆さん今日は、私は中部支部長をしております本田です。

本日はお忙しいなか、斯くも大勢の皆様が集まって頂き、本当に有難うございました。

また、河村先生にはわざわざ遠く熊本からお越し頂きまして、本当にありがとうございました。

今、幹事からもお話がありましたように先生は昨年、材料科学技術の功績をたたえられて、紫綬褒章を受章されました。

後でまた先生に、その辺の熊大マグネシウムの話聞かせて頂けると言う事で非常に楽しみにしております。

今日は、60 名弱ぐらいの方にご参加頂いております。また、新卒の方にもご参加いただいております。後で、自己紹介があると思いますが、中部支部はこのように若い方に、結構来て頂いておりますことが特徴だという風に思っております。

それと、2 週間前に熊大本部で定例役員会が開かれました。

その会合のあと、私は熊本地震の後を、見て回ってきましたが、熊本大学も、熊本城も、また熊本の市街地も力強く復興している状況を目の当たりにして、非常に心強く感じました。

熊本は、この地震には決して負けることなく、今後大いに発展してゆくのではないかと期待しております。

話は少し変わりますが、今日の総会以外にも、中部支部では年に 4~5 回の懇親会も開いております。また、後でちょっと話があると思いますが、年 1 回のゴルフ大会もやっております。

是非皆さま、大いに参加をして頂きたいなと思っております。

最後に私事になりますが、私は 2015 年から 3 年間、この支部長を務めさせていただきましたが、本日をもって、交代させて頂きたいと思っております。

新しい支部長はですね、阿比留さんをお願いをしたいと思っております。阿比留さんは、後で自己紹介があると思いますが、これまで 10 年程、機械系の幹事をやってこられまして、またずっとゴルフ幹事もやって頂いております。

中部支部の中では、見識も一番有りますし、人望も厚くて、私が 3 年前に支部長を拝命した時は、私の後任にはこの人しかいないという風に思っておりました。

今回、後任の支部長をお願いしましたところ、快諾を頂きました。

本日、この総会の場で皆様の賛同を得たいと思っております。

私の後任に、阿比留さんを推薦したいのですが、もしご賛同頂ければ、拍手をもってご承認ください (一同、拍手)

有難う御座いました。それでは、これから先は阿比留新支部長の下に本会が益々発展して行って頂きたいという風に思います。

本日は、短い時間ではございますが、ご出席の皆様には歓談をお楽しみいただきまして、有意義な時間を過ごして頂きたいと思っております。

本日は、有難うございました。又、3 年間本当に有難うございました (拍手)』

以上の、本田支部長の挨拶に引き続いて、新支部長となられた、阿比留 憲史様 (S5 1 機械) により、以下のような新任の挨拶が行われました。

『只今ご紹介いただきました、昭和 51 年、機械卒の阿比留でございます。

本田支部長から身に余るお褒めの言葉をいただきまして、この壇上に上がるのが照れくさいのですが、私はこれまでずっと機械系の幹事を務めてまいりまして、また、ゴルフの幹事も兼任してきました。

私にとりまして、熊本大学を卒業しましたことは、私の人生の一つの誇りとなっております。尚且つ、この中部支部と言う、体育会系のおいがプンプンする会合が非常に好きです。そういう意味では、本田支部長はじめ、歴代の役員の方々が盛り上げてこられたこの中部支部を、微力ではありますが、全力でやって行きたいと思えます。

正面（のスクリーン）に映し出されているのが、明日以降の中部支部の運営役員になります。皆様方の引き続きのご協力を、どうかよろしくお願いいたします（拍手）』

今年度は本学より来賓として河村 能人（かわむら よしひと）先生（熊本大学先進マグネシウム国際研究センター長）をお迎えしました。先生は優れた強度・耐熱性に加えて、燃えやすいというマグネシウム合金の特徴を抑えた不燃のマグネシウム合金を開発された業績等により平成29年・春に紫綬褒章を受賞されております。

河村先生には、来賓挨拶に引き続いて、「KUMADAI マグネシウム合金」と題して約40分間の特別講演をして頂きました。講演の概要は以下の通りでした。

- (1) 国内における熊本大学工学部の位置づけ。
- (2) KUMADAI マグネシウム合金について（難解な理論を素人にも判りやすく、サラリとまとめて頂きました）
- (3) 先進マグネシウム国際研究センターの活動について

続いて行われた議事事項（平成30年度の会計報告）では、中村 哲也幹事（H08、電気修士）によって報告行われました。古寺 実・元支部長（S60、金属）により行われた会計監査で会計報告内容が承認されました。

以上で、総会第1部は恙なく終了しました。（12：00）

引き続き第2部・懇談に移りました。

第2部は出席者全員による乾杯で始まりました。

宇対瀬 強一元支部長（S38、金属）他、歴代の支部長経験者5名が壇上に勢揃いして、乾杯のご発声が行われました。尚、乾杯の前に歴代支部長による簡単なスピーチが行われました。以下にその一部を抜粋して記載します。

宇対瀬元支部長】ここ（壇上）に並びました我々（歴代の支部長）が、過去20年間の工業会中部支部の言わば歴史ともいえる面々です。

乾杯は、昨年もこのような形でやりましたが、できたら今後もこのように続けられたらと思えます。新たに今年は、本田さんがここに参加されます。時代がまた一つ進んだと言う事です。

後で段上の皆さんに一言ずつご発言を頂きたいと思えますが、先ほどの講演でも有りましたように、熊本大学・私共の母校が益々輝きますように祈念いたします。

本田前支部長】先ほど挨拶をいたしましたので、ここでは昨年度、大学で開催された120周年行事のお話をしたいと思います。

熊大工学部には昔は応援団があったのですが、ここ数十年間、活動も下火になっていました。

去年、120周年行事に行きました時には、立派に復活した応援団による素晴らしい応援パフォーマンスを見せてもらいました。

それにも増して、後でまたビデオが出ると思えますが、我が中部支部の「赤フン」のお二人には非常に頑張って頂き、大いに喝采を浴びました。

まさに「中部支部ここにあり！」と言う事を示して頂いたのではないかと思います。

引き続き行われた懇談会は、例年通り出身学科別懇談に引き続いて、出身県別に席替えが行われました。各テーブルのお互い同士で、近況報告などを行いました。

中村幹事の司会の下で、昨年に引き続きアトラクションが行われました。

まず、一次予選として、各テーブルの着席者同士でジャンケンをして勝ち抜き者・2名×6テーブル（合計10数名）が会場正面の壇上に登壇し、決勝戦を行いました。

決勝戦では、勝ち抜き者同士による風船飛ばしが行われ、最も遠く飛ばした順に豪華商品（日本酒7本）が贈呈されました（因みに第1位は吉本様でした）。

その後、各学科の新人社員や、初参加の方に、自己紹介・近況報告を兼ねて一言ずつ意見を述べて頂きました。以下、そのうち2名の方のご発言を掲載させていただきます。

初参加 A さん【金属・修士】皆様、ご安全に!!○○です。榎林君（幹事）とは同期です。河村先生のお名前だけはお聞きしていましたが、本日、実際にご講演を聞いて非常に勉強になりました。私も「頑張らなければ!」と思いました。ゴルフのほうは2年前に初めて参加させて頂きましたが、今後も参加できればと思います。よろしく願いいたします。（拍手）

新人 B さん（機械）】ご安全に！今年、大学院の機械・修士課程を卒業しました大淵と申します。出身は熊本県の人吉市です。初めて熊本の地を離れて、遠く愛知県に来ました。このように、多くの先輩方にお目にかかれて、心強く感じています。大学時代から野球等のスポーツは好きでした。今後はゴルフにも挑戦したいと思います。宜しく願いします。

懇親会終了までに少し時間的余裕が生まれましたので、新人・初参加者以外の、3名のベテランの皆さまにご発言をお願いしました。以下に、そのうち1名の方のスピーチ内容を掲載させていただきます。

堀様】S39年卒です。80歳になりますが、年齢的には本日の出席者の中で最高齢だと思います。昔話をさせていただきますが、貧乏学生だった私は、濟々鬢と熊大が交わる辺りに下宿していました。そしてその裏手には一軒の質屋さんが有りました。その親爺さんと私は非常に仲良しでしたので、私の質草は、平均買い取り価格の1.5倍位の金額で買い取ってもらっていました(笑)。

又、小飼橋近くに酒屋がありました。その息子の家庭教師のアルバイトを頼まれました。好条件のアルバイトでしたので、ひそかに喜びました。

自慢話になりますが、その息子は黒髪地区の中学校で200人中200近くの成績に甘んじていたのですが、私が2年間教えた結果、70番台に成績が上がりました。

質屋通いなどは、今の学生にとっては信じられないような話でしょうが、私にとっては古き良き時代の懐かしい思い出です。

終了時間ですか?…(笑)。もっと時間があればいくらでもしゃべりたいのですが(笑)…この辺で終わらせて頂きます。

宴もたけなわとなったところで、恒例のイベント「巻頭言・寮歌演舞」が行われました。今年度は八明様、井上様に加えて新しく吉本様も加えたトリオで演舞を披露して頂きました。

巻頭言に先だって、演舞者の一人、井上様の結婚報告も行われました。井上様からは「妻は、剛毅木訥の意味についてはよく理解できていないようだが、総会の赤丸演舞は年に1回なら…」と言うご報告が有りました。

五高寮歌の1番、2番及び5番を全員で声高らかに合唱しました。

黒木副部長の音頭の下で、出席者全員による万歳三唱が行われたのち、全員写真の撮影が行われ、午後2時、総会は滞りなく終了しました。

以上